

下関市営国民宿舎海峡ビューしものせき ロビーミニイベント

牟田裕 プロデュース

クリスマス スペシャル コンサート

2022.12.23 **金** 20:00 ~ 20:30

《予定曲目》

関門の歌声（作詞・作曲：牟田裕／編曲：荒田砂代子）、フニクリ火の山、クリスマスソングメドレーなど・・・



牟田 裕（クロスオーバーシンガー／バリトン）

下関市出身。様々なジャンルの音楽を歌うクロスオーバーシンガーとして活動。

ソロ・コンサート「牟田裕コンサート」を定期的開催し、好評を得る。関門海峡の魅力が歌で発信する活動を行い、関門海峡ソングの作詞・作曲も手がける。

2017年に、関門の歴史を音楽劇で上演するため、江戸時代後期に門司に実在した「僧清虚」の物語を取り上げ、プロデュース・劇中歌制作・劇場用脚本制作、演出、劇中では利三郎役で出演。バリトンとして、メロッティ作曲「電話」ベン役、レハール作曲オペレッタ「メリーウィドウ」サンブリオッシュ役、メロッティ作曲「泥棒とオールドミス」ボブ役などに出演。
(牟田裕ホームページ <https://yuumutajimdofree.com/>)



荒田 砂代子（ソプラノ／合唱指揮）

九州女子短期大学音楽科卒業後、イタリアにて研鑽を積む。Fiorella Prandini、Giorgio Lormi、Susanna Rigacci、菊池由美、森岡謙一の各氏に師事。第56回西日本国際音楽コンクール・スウェーデン名誉領事賞。第9回藤井清水音楽コンクール優秀賞。

これまで、「愛の妙薬」アディーナ、「ヘンゼルとグレーテル」ヘンゼル、「コジ・ファン・トゥッテ」フィオルディリージ、「奥様女中」セルピーナ、など多数のオペラに出演。第41回九州サマーフェスティバルにて九州交響楽団と共演。母校である九州女子大学の依頼で学歌をレコーディング。式典では国歌、学歌を独唱。東京、九州、山口など各地で演奏活動を展開。北九州シティオペラ会員。北九州音楽協会会員。関門海峡合唱団ミュージックディレクター、指揮、編曲を担当。



松浦 美穂（ソプラノ）

武庫川女子大学音楽学部 声楽学科卒業。

声楽を、中原 智子、恵智 文子、故A.バランドーニ各氏に師事。

卒業後、音楽教室講師として指導に携わる一方、ソロ、アンサンブル、バンドサポートなどの演奏活動をする。

2007年下関に帰郷。下関音楽人の会会員。



アミ・ロジェ（ピアニスト）

東京出身。1977年、父の転勤で渡米。ニューヨーク・ジュリアード音楽院卒。ニューヨーク・マネス音楽大学卒。

ニューヨークに25年間、フリーランスとして、活躍。後にフランス代表ピアニスト、Pascal Rogéのパートナーとして、

15年間、国際的に2台ピアノ演奏活動を務め、スイスに移住。Onyx Rogé EditionでCDを5枚リリースしている。

2019年に母の故郷、下関に帰国。ピアノ活動以外にもクリスタルシンギングボウルサウンドヒーリング、英語講師なども行なっている。(crystalsoundamicom)



関門海峡合唱団

2012年8月4日（橋の日記念日）に、「下関と門司で関門海峡を挟んで向かい合い合唱しよう」というプロジェクトとして誕生。2013年5月に、関門兩岸のチームに分かれ活動を開始。関門海峡を挟んで歌う「海峡合唱」が注目され、NHK「あさイチ」「おはよう日本」BSプレミアム「新日本風土記」等の番組内で全国に活動が紹介された。

世界平和パゴダ支援チャリティーコンサート、明治維新150年・六連島島おこしコンサート、火の山ロープウェイ

開業60年記念コンサート、北九州市ノーフォーク市姉妹都市60年記念イベント、など合唱を通じて関門地域に

貢献する活動を兩岸で行っている。1カ月に2回関門兩岸各チームで定期的に練習しながらイベント出演も行い、

メンバーを広く募集している。

関門海峡絶景の宿 国民宿舎



海峡ビュー
しものせき

下関市営国民宿舎 海峡ビューしものせき

〒751-0813 山口県下関市みもすそ川町3-58

TEL: 083-229-0117 FAX: 083-229-0114

E-mail: yoyaku@kv-shimonoseki.com

URL: <http://www.kv-shimonoseki.com>